

## MS Office PowerPoint からのご入稿、PDF作成前の準備について

弊社テンプレートには、仕上りの目安線のなどの説明用の情報枠を入れています。

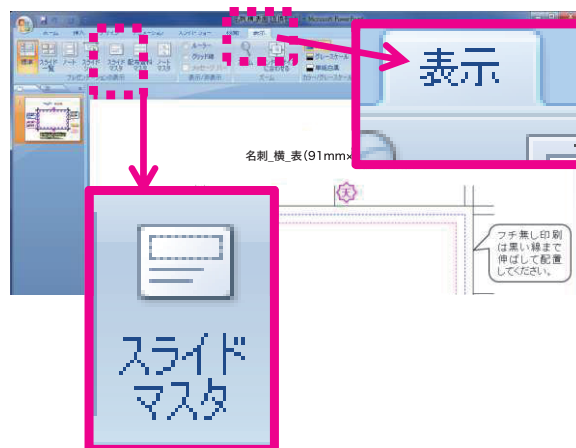
枠がついたままご入稿されますと、そのまま枠付きで印刷されてしまいます。

データ入稿前に、予め不要な部分を削除してからご入稿ください。

### ①不要部分の削除 MS Office PowerPoint2007 以降の場合

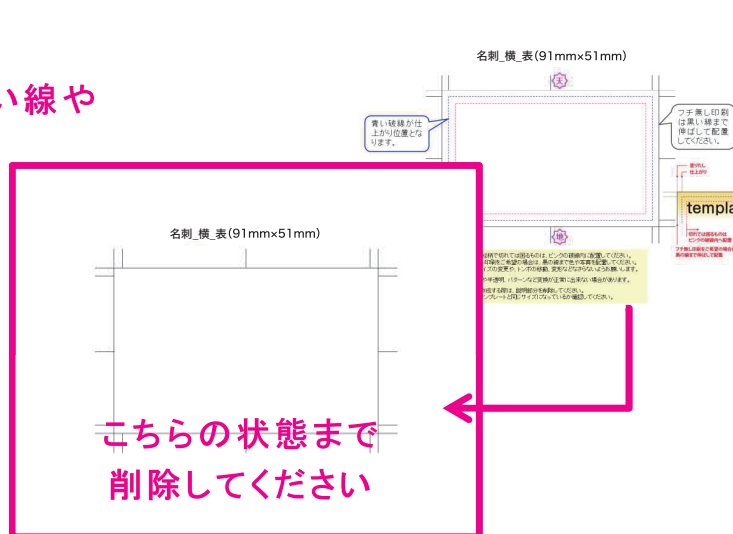
#### ①-1

「表示」タブより「スライドマスター」を選択し、1ページ目のスライドを選択します。



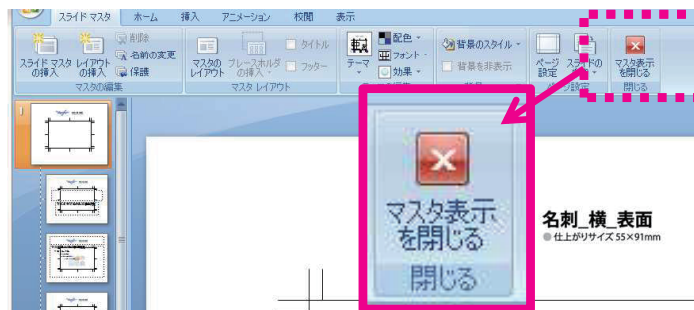
#### ①-2

トンボ(黒い線)を残し、説明用の青い線やピンクの破線などを削除します。



#### ①-3

スライドマスター上で「スライドマスター」タブ内、右上の「ヘッダーとフッターを閉じる」を押し、不要部分の削除は終了です。



### 【MS Office PowerPoint 2003 の場合】

「表示」メニューの「ヘッダーとフッター」を選択します。

不要アイテムを削除後、「表示」メニューの「印刷レイアウト」を選択します。

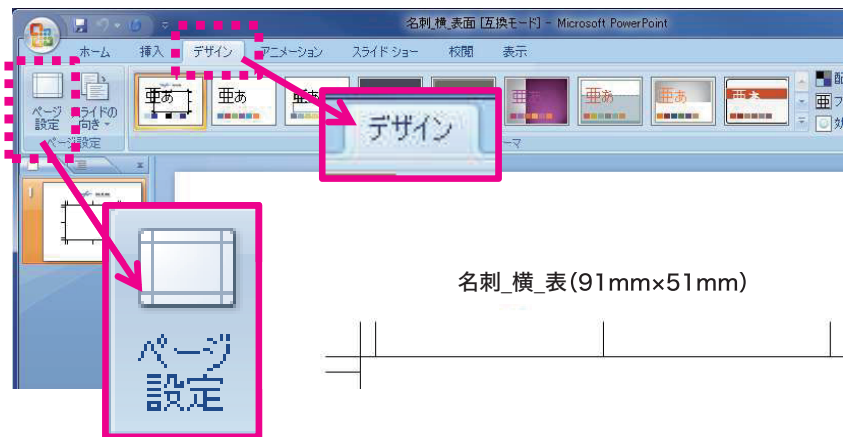
## ②PDF書き出し前のサイズ確認

MS Office PowerPoint2007 以降の場合

### ②-1

PDF書き出しの際は、  
サイズの確認をします。

「デザイン」タブより  
「ページ設定」を選択します。

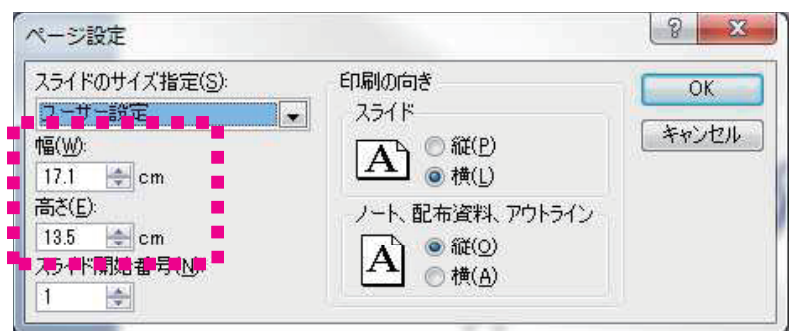


### ②-2

「スライドサイズの指定」の下にある「幅」と「高さ」をメモしておきます。

PDFを作る際は、  
用紙設定をカスタムサイズにし、  
先程ひかえたサイズを入力します。

PDFを作成したあとは、  
ひかえたサイズと同じ大きさで  
できているかを確認してください。



**【注意！】**弊社のテンプレートを使用した場合は、  
ページ設定のサイズの変更をしないでそのままご使用願います。

### 【MS Office PowerPoint 2003 の場合】

「ファイル」メニューより「ページ設定」を選択します。「スライドサイズの指定」の「幅」「高さ」をひかえておきます。PDFを作る際、用紙設定をカスタムサイズにし、先程控えたサイズを入力します。PDFを作成したあとは、ひかえたサイズと同じ大きさでできているか確認してください。



ウェブサイトには「データ制作時の注意点」、「よくある質問」のページがございます。  
<https://print-today.jp/guide/>